令和4年度　旧苅田家付属町家群を活用した施設の管理運営事業

モニタリング結果

公表日　R5.5.16

施設名称	城下小宿　糀や		
所在地	津山市林田町66番地１他		
運営権者	株式会社HNA津山　代表取締役　木下　学		
運営期間	令和2年7月17日～令和22年3月31日	評価期間	令和4年1月1日～12月31日

評価内容

（1）施設の利用状況

利用実績	A棟	◎	【評価基準】 ◎【良　好】前年度実績を上回る水準の成果を上げている。 ○【標　準】概ね前年度実績どおりの成果を上げている。 △【要改善】前年度実績に対し、成果がやや不足している。
	B棟	◎	
	C棟	◎	

（2）施設の運営状況

事業収支	△	【評価基準】 ◎ 収益がプラスである。 △ 収益がマイナスである。

（3）施設の管理状況及び管理体制

該当数　20 件

項目数　20 件中

該当率　100 ％

（4）利用者からの意見

アンケート回答件数　20 件

評　価（平均点）　4.5 点／最高5点中

総合評価結果

上記施設の運営事業者の管理運営について、モニタリング調査を実施した結果、当該施設の総合評価は下記のとおり評価いたしました。

S	A	B
期待するレベルより高いレベルで管理されている。	概ね期待するレベルをクリアしている。	期待するレベルに到達していない。

市の意見

令和4年度も前年度に引き続き、新型コロナウィルスの感染拡大が、年明けから3月にかけての「第6波」、7月から9月の「第7波」、10月からの「第8波」と断続的に続き、集客に大きく影響した。しかし、新型コロナが落ち着きを見せた夏休み期間や10月以降は、家族連れの需要が高まり、月の稼働率も50％を超える結果となっている。アンケート結果からは利用者の満足度も高く、テレビや雑誌など様々な媒体を通して知名度の向上を図っており、城東地区のブランド化に大きく寄与している。事業収支についてはマイナスとなったが、コロナ禍という厳しい社会情勢や経営努力などを総合的に考慮した結果、総合評価は概ね期待するレベルを超えており「A」とする。今後も城東地区の重要な観光拠点施設として適切な管理運営を期待する。